

原子力発電

ライブラリ

福島第二原発

- a. 壊滅的な被害を免れたが電源を喪失した
- b. 原子炉を冷やすため、海岸近くの海水熱交換器建屋までケーブル（合計800m）を人力で運ばなければならなかった
- c. 海水熱交換器建屋は津波の影響を受けたため、モーターを交換しなければならない。現場は津波が運んで来たガレキが散乱しヘドロでまみれている
- d. モーターは原始的な運搬具と人海戦術で交換したと思われる（詳細な情報が見当たらない）
- e. モーター交換は大人数が必要。海水熱交換器建屋は複数あるので、少数では時間がかかる
- f. 津波が来るたびにモーター交換作業員は高台へ逃げなければならない
- g. モーター交換作業をすればヘドロまみれになる
- h. ケーブル運搬に関わった作業員の休憩風景を見ると、作業服はほぼ白いので、モーター交換に関わっていない

全員がケーブル運搬に関わったのではありません。作業員はモーター交換またはケーブル運搬の二つに分かれたのです。

「福島第二原発～もうひとつの危機～」3

0:00 全体の見取り図

2:10 休憩風景

https://www.youtube.com/watch?v=oaN_-wz4Bx0

最終更新日 2026-10-02

[ライブラリ](#) [まこと](#)